

加藤栄三・東一

イタリヤの情景

平成29年 9月26日(火) - 12月10日(日)

加藤栄三「フィレンツェの夜明け」



織田信長公 岐阜入城・岐阜命名450年記念 協賛事業
信長公 岐阜入城・岐阜命名450年に寄せて

伊藤髭耳とはっ・とびの仲間たち

平成29年 10月24日(火) - 12月10日(日)

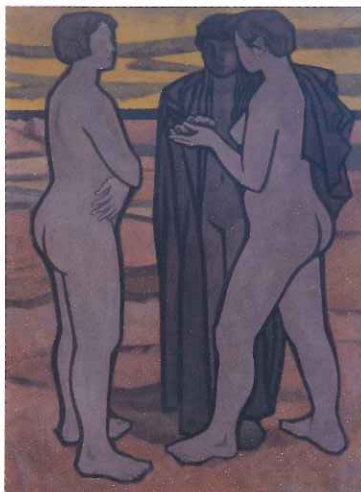
伊藤髭耳「金華山」(部分)



松井章・坪内節太郎 二人展

平成29年 9月26日(火) - 10月22日(日)

松井章「海浜に立つ」



坪内節太郎「瞳目A」



岐阜市歴史博物館分館
加藤栄三・東一記念美術館

〒500-8003 岐阜市大宮町1-46(岐阜公園内) TEL・FAX 058(264)6410

開館時間: 午前9時 - 午後5時(午後4時30分までにご入館ください)

休館日: 10/2(月)、10/23(月)、11/24(金)、11/27(月)、12/4(月)

観覧料: 高校生以上 300円(団体240円) 小中学生 150円(団体90円)

※下記の方は無料となりますので、①②の方は証明できるものをご提示ください。

- ①岐阜市在住の70歳以上の方
- ②身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方とその介護者1人
- ③岐阜市内の小中学生
- ④家庭の日[10月15日(日)、11月19日(日)]に入館する中学生以下の方とその家族の方



松井章・坪内節太郎 二人展

平成29年 9月26日(火)ー10月22日(日)

当館は、1991年(H3)5月11日に開館以来、加藤栄三・東一の画業を顕彰するとともに、岐阜に根をおろし地域の芸術文化を支えてきた地元芸術家の活躍を顕彰してきました。

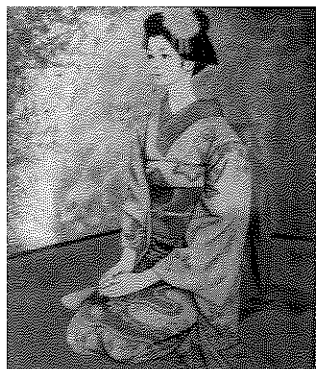
今回の企画展「松井章・坪内節太郎 二人展」はその趣旨にそって開催されるものであります。松井章は、1924年(T13)、岐阜に生まれ、京都市立絵画専門学校(現京都市立芸大)卒業後、加藤栄三に師事し口展・創画会を舞台に活躍を続けましたが、晩年は既成団体には所属せず作家活動を続け、昭和60年、61歳でご逝去されました。

坪内節太郎は、1905年(M38)、各務原市に生まれ、春陽会・国画会・独立美術協会などに所属し活躍しましたが、1979年(S54)、74歳でご逝去されました。

いま一度、松井章・坪内節太郎芸術の真価とその画業を顕彰いたします。

◆松井章

- 大正13年 岐阜市玉井町に生まれる
- 昭和16年 京都市立絵画専門学校に入学
- 昭和19年 召集を受け入隊
- 昭和20年 終戦除隊、京都市立絵画専門学校を卒業
- 昭和23年 第1回創造美術展で奨励賞受賞
- 昭和24年 パンフレット美術協会結成に参加
- 昭和25年 第3回創造美術展で佳作賞受賞
- 昭和29年 東京都練馬区春日町に転居
- 昭和34年 日展初入選、昭和43年まで連続入選
- 昭和52年 既成団体には出品せず無所属となる
- 昭和56年 鎌倉・青柳寺天井画を描く
- 昭和57年 鎌倉・青柳寺換装を描く
- 昭和60年 10月、61才で没す
- 昭和64年 岐阜市で没す



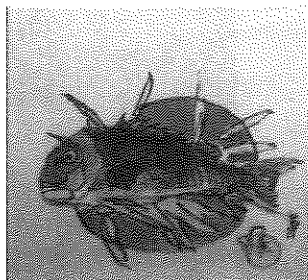
松井章 「舞妓」



松井章 「AURANGABAD」

◆坪内節太郎

- 明治38年 岐阜県各務原市に生まれる
- 大正4年 一家で大阪に転居
- 大正12年 天彩画塾にて、松原三五郎に師事
- 大正15年 第4回春陽会展初入選
- 昭和4年 第4回国画会展入選
- 昭和6年 第1回独立美術協会展入選
- 以降、昭和19年まで毎年出品
- 昭和13年 独立美術協会賞受賞
- 昭和19年 独立美術協会準会員に推薦される
- 昭和20年 岐阜に疎開
- 昭和21年 第1回行動美術協会出品
- 会員に推薦、昭和51年まで出品
- 昭和34年 東京に転居
- 昭和42年 岐阜にて〈春雷展〉結成、第1回展開催、以後毎年開催
- 昭和48年 岐阜日日新聞社、岐阜日日賞教育文化賞を受賞
- 昭和54年 12月4日、74才で没す



坪内節太郎 「獅頭」



坪内節太郎 「連獅子」



坪内節太郎 「文楽かしら」

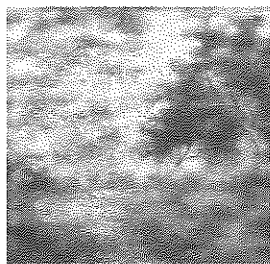
織田信長公 岐阜入城・岐阜命名450年記念 協賛事業
信長公 岐阜入城・岐阜命名450年に寄せて

伊藤彰耳とはっ・とびの仲間たち

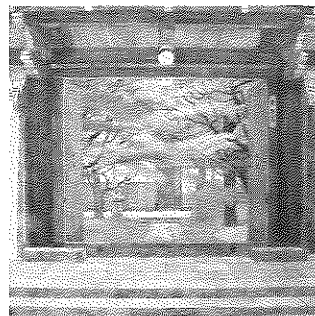
平成29年 10月24日(火)ー12月10日(日)

日本美術院同人：伊藤彰耳先生主宰の日本画研究グループ「はっ・とび」が「織田信長公 岐阜入城・岐阜命名450年記念」に協賛し、「織田信長ゆかりのもの」を題材に描いた作品を発表します。

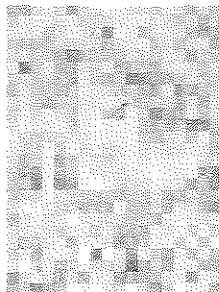
「はっ・とび」とは「はっ」という意気込みを表した掛け声で、今の自分から一段上に飛びたいという気持ちを表したものです。研究会に集まるメンバーは題材と接し、題材から学ぶことを大切にしながら制作を続けています。失敗を恐れず挑戦する制作姿勢は、今も一貫して続けられています。はっ・とびにより描かれた信長をご鑑賞いただければ幸いです。



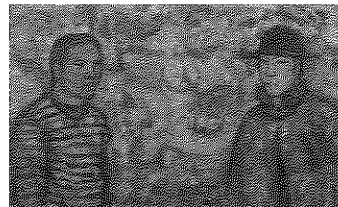
高田 峻典 「丘へ」



安惠 隆司 「黄檗院」



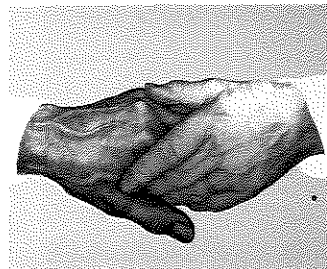
野崎 和弘 「歴」



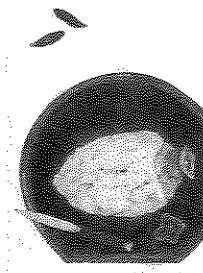
小田切 恵子 「出会う」



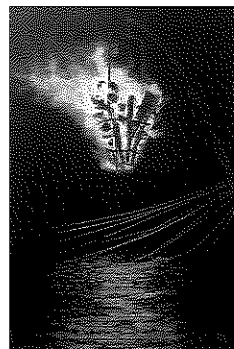
木村 恵子 「祈り」



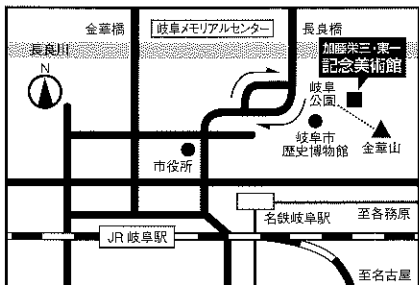
林 克彦 「ふたり」



杉山 紅 「信長好み」



石村 雅幸 「モ・テ・ナス」



交通案内

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅前から、長良橋方面行きバスで「岐阜公園・歴史博物館前」で下車(所要時間約15分)・徒歩約5分(岐阜公園内・ロープウェー駅横)

駐車場

岐阜公園北側の場外駐車場(有料)をご利用ください。なるべく公共交通機関をご利用ください。

岐阜市歴史博物館分館
加藤栄三・東一記念美術館

貴方も友の会会員になってみませんか!

岐阜市歴史博物館
加藤栄三・東一記念美術館
友の会 会員募集

—文化の時代 心に潤いと豊かさを—

特典

- ・会報の配布、各種催しもの案内が受けられます。
- ・展覧会などの催しものが無料で何回でも観覧できます。
- ・会員の引率する観覧者は団体割引料金になります。